

「情報公開文書」

**研究課題名：デジタルマンモグラフィビッグデータを活用したA I支援診断システムに関する研究**

**研究責任者：東北大学大学院医学系研究科・本間経康  
宮城県対がん協会・渋谷大助**

### 1. 研究の対象

宮城県対がん協会にてマンモグラフィ検診を2014年4月1日～12月31日に受診した方々

### 2. 研究目的・方法

本研究の目的は、乳がん検診受診者のデジタルマンモグラフィを用いた現在実用化されている計算機支援診断システムよりも格段に高性能な人工知能支援診断（artificial intelligence aided diagnosis, AID）システムを開発し、読影実験でその性能を明らかにすることである。

研究期間は2018年3月より2020年9月までとする。医師2名による読影と、AID併用による医師1名による読影の比較評価を、群間比較、非ランダム化により行う。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

性別：女性、年齢：登録時40歳以上、病変の部位：乳房 等

乳がん100件を含むランダムに抽出した正常マンモグラフィ30,000件

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて受診者さまもしくは受診者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも受診者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：電話 022-717-7914

E-mail: secretary@rii.med.tohoku.ac.jp